

2006年度前期				レポ ー ト 課 題			
科 目 名		公共経済学特論A		担当教員		須 賀 晃 一	
レポ ー ト 課 題		自分の研究テーマに関する論文を1本読み、その解説をレポートにまとめなさい。					
制限枚数							
提出締切		経済学研究科事務所提出		7月31日(月)			
備 考							

2006年度前期				レポ ー ト 課 題			
科 目 名		アメリカ経済論		担当教員		安 保 哲 夫	
レポ ー ト 課 題		<p>授業中に取り上げたトピックのどれかについて論じる。以下はその例である。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 両大戦間期(1920年代~30年代)アメリカ経済の大変動の歴史的特徴について 2. 朝鮮戦争とベトナム戦争のアメリカ経済に与えた影響について 3. プレトンウッズ体制の成立と崩壊 - アメリカ経済との関係において - 4. 石油危機の背景 - アメリカの産業構造との関連に注目して - 5. 「レーガノミクス」によるアメリカ「再生」の背景と帰結について 6. 1990年代~2000年代初めにおけるアメリカの消費、IT・ネット、株式市場主導の大好況と内外不均衡の拡大について 7. アメリカ経済現局面の特徴とその構造的背景について 					
制限枚数		2,000~3,000字					
提出締切		8月10日(木)までにメールで送ること (abo@main.teikyo-u.ac.jp)					
備 考							

2006年度前期

レポート課題

科目名	財政学特論 A (木曜日特論)	担当教員	馬場義久 須賀晃一 清野一治
レポート課題	修士1年生：各自自分の関心のある研究テーマに関して以下のいずれかのレポートを提出すること。 ・これまでの研究成果と（修士論文作成に向けた）今後の展望 ・先行研究について展望論文（修士論文作成のための最も重要と思われる先行研究論文の紹介とその問題点についての整理でも可。） （なお、授業中、研究発表を行なった者はレポートを提出しなくても良い。） 修士2年生：前期に報告した修士論文研究計画。（単位の欲しい者は、報告論題と報告日を記して提出のこと。報告論文または資料は不要。）		
制限枚数	ワープロの場合：A4 サイズで横書き。日本語のみ。 手書きの場合：A4 サイズのレポート用紙。日本語のみ。		
提出締切	経済学研究科事務所提出 7月31日（月）		
備考			

2006年度前期

レポ ー ト 課 題

科 目 名

発展計量経済学研究A

担当教員

近 藤 康 之

レポ ー ト 課 題

講義のホームページ上で提供するデータファイル（新宿区，中野区，杉並区の住宅地価，平成16年，lpdata.xls）を用いて，標準的正規回帰モデルの仮定の下で，以下の問いに答えなさい。

1. 地価（PRICE，円/㎡）の対数を被説明変数，地積（LOTSIZE，㎡），最寄り駅までの距離（DIST，m），最寄り駅から新宿駅までの所要時間（TIME_SNJ，分），前面道路幅員（ROADW，m），容積率（FARATIO，%）を説明変数とする回帰モデル（モデル1）を推定し，結果の概略を報告しなさい。
2. モデル1の説明変数のうち，地積をその対数と置換したモデル（モデル2）を推定し，結果の概略を報告しなさい。また，モデル1とモデル2を比較し，一方が他方よりも優れている理由として考えられる点について述べなさい。
3. モデル2の説明変数のうち，最寄り駅までの距離を最寄り駅までの徒歩時間（TIME_STN，分）と置換したモデル（モデル3）について，2つの時間に関する説明変数（TIME_SNJ，TIME_STN）の係数が互いに等しいことを帰無仮説，異なることを対立仮説として，以下のように仮説検定を行いなさい。ただし，徒歩の速度は分速80メートル（ $TIME_STN = DIST \div 80$ ）とする。
 - （イ）制約付きモデルと無制約モデルの残差2乗和を用いてF値を求め，F検定を行いなさい。
 - （ロ）説明変数の組合せを工夫することで，計量経済分析用ソフトウェアの標準的出力にあるt値を用いてt検定を行いなさい。
 - （ハ）上の（ロ）の方法についてブートストラップを行いなさい。
4. 以上の分析をバッチ処理として行うための計算プログラムを印刷してレポートに添付しなさい。使用した言語・環境を明記すること。

制限枚数

上限・下限ともに制限を設けない。冗長にならないよう努めること。

提出締切

経済学研究科事務所提出 7月28日

2006年度前期				レポ ー ト 課 題			
科目名		金融論研究		担当教員		酒井良清	
レポート課題		金融理論のミクロ的基礎に関する論文を1つ選んで解説すると共に、それをもとに自らのアイデアを付加して説明せよ。 講義で検討した論文あるいは文献から題材を選ぶことを、必ずしも求めない。					
制限枚数		ワープロ、ダブルスペースで5～10枚程度					
提出締切		教場提出		7月21日(金)の授業時間			
		経済学研究科事務所提出		7月28日(金)			
備考							

2006年度前期				レポ ー ト 課 題			
科目名		社会保障研究A		担当教員		清水英彦	
レポート課題		テキスト第8章を読み、現在行われている社会保障改革についてどのように考えるか述べなさい。					
制限枚数		自由					
提出締切		教場提出		7月24日(月)の授業時間			
備考							

2006年度前期				レポ ー ト 課 題			
科目名		経済統計特論		担当教員		野口和也	
レポート課題		テキスト1～3章の内容に関して、自ら収集したデータを用いて分析をおこなうこと。					
制限枚数							
提出締切		教場提出		7月24日(月)の授業時間			
備考							

2006年度前期				レポ ー ト 課 題			
科目名		計量経済学(基礎)		担当教員		中村慎一郎	
レポート課題		ARCHを用いた英文論文2本を国際学術雑誌から選び、それらを解説し、論評を加えよ。					
制限枚数		なし					
提出締切		経済学研究科事務所提出		7月20日(木)			
備考							

2006年度前期				レポ ー ト 課 題			
科目名		金融論特論 A		担当教員		花崎正晴	
レポート課題		<p>企業金融、金融システム、コーポレート・ガバナンス、メインバンク論などに関する相互に関連性のある文献を3点程度サーベイするとともに、自分の考えを述べなさい。サーベイする文献は、実証研究のみならず理論ペーパーでも良い。また、授業で配布したリーディング・リストに載っているものでも、いないものでも良い。文末に Reference を付けること。</p>					
制限枚数		4,000 字 ~ 6,000 字 (WORD)					
提出締切		<p>提出期限 7月20日(木)</p> <p>授業の際に持参するか、e-mail の添付ファイル (PDF) による提出 (mahanaz@dbj.go.jp)</p>					
備考							

2006年度前期				レポ ー ト 課 題			
科目名		金融論特論		担当教員		高橋洋一	
レポート課題		<p>郵貯シフト(郵便貯金と民間預金間の資金シフト)は様々な要因によって発生してきたが、金利要因のみでどこまで説明できるか、以下に従って論ぜよ。</p> <p>(1) 定額郵貯について理論的な金利設定を考え、現実的金利設定からどのような金利環境であれば資金シフトが生じるかという仮説をたてよ。</p> <p>(2) 現実のデータにより、(1)の仮説を確認せよ。</p> <p>ただし、郵貯残高、預金残高、金利のデータはすべて記載せよ。</p>					
制限枚数		特になし					
提出締切		<p>経済学研究科事務所提出 7月20日(木)</p>					
備考							

2006年度前期				レポ ー ト 課 題			
科 目 名		人口論研究 A		担当教員		大 淵 寛	
レポート課題		少子化の人口的、社会経済的要因について概説すること。					
制限枚数		A 4 2枚					
提出締切		経済学研究科事務所提出		7月20日(木)			
備 考							

2006年度前期				レポ ー ト 課 題			
科 目 名		国際金融論特論		担当教員		寿崎 雅夫	
レポート課題		国際収支統計の特性について					
制限枚数		3枚以内 (1枚30字×40行)					
提出締切		教場提出		7月20日(木)の授業時間			
備 考							

2006年度前期

レポート課題

科目名

経済開発論

担当教員

深川由紀子

レポート課題

次のうち、どちらか1つを選択し、指示に従って解答せよ。

- (1) 経済開発を促進するために情報非対称論は何を主張するか。Stiglitz, "Economic Organization, Information, and Development"を読んで、次の手順で論じよ。
モデルの前提と既存の考え方の違い
結論とその論拠
途上国への政策的示唆(参考文献その他を読んで自分で考察すること)。
- (2) 輸入代替型工業化政策の保護のうち、輸入ライセンス方式の問題は何か。Krueger, "The Political Economy of the Rent-seeking Society"を読んで、次の手順で論じよ。
貿易規制とレント競争の非効率性について、モデルで説明せよ。
レントは政治的にどう問題となるのか。
他の保護政策には何があり、どうライセンスと同じまたは違う歪曲や非効率を生むか、調べなさい(参考文献その他を読んで自分で構成すること)。

制限枚数

A4サイズ、6～7枚(図表込み)

提出締切

提出可能な者は7月25日(火)最終授業で提出
これより後になる者は7月31日(月)までにe-mailで送付
(fukagawa@waseda.jp)

備考

2006年度前期

レポ ー ト 課 題

科 目 名

数理経済学研究

担当教員

丸 山 徹

レポ ー ト 課 題

K を \mathbb{R}^l の非空・コンパクト・凸集合、 $f : K \rightarrow \mathbb{R}$

f はコンパクト・凸値かつ優半連続な多価画数とする。このとき

$$\langle z^*, x^* - y \rangle \leq 0 \quad \text{for all } y \in K$$

を満たす $x^* \in K$ と $z^* \in (x^*)^\circ$ が存在する。

これを証明しなさい。

制限枚数

とくになし

提出締切

経済学研究科事務所提出

7月20日(木)

備 考